

事務事業名	上村木材工芸品加工販売施設管理運営事業				会計	一般会計					
H27担当課等名	林務課		H27係等名	林業振興係		事業種別	経常	開始	18	終了	28
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり								
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり								
目的	対象(誰・何を)	施設		対象指標	指標名及び単位			26年度数値			
	意図(どうい状態にするか)	林産物の利用促進を図る			民間企業・個人への販売額、円			1			
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の消費額(観光)飯田下伊那 H22 102億円→H28 129億円									
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	製造販売額(千円)			2000	3455	2000	2400			
	成果指標	民間企業、個人との取引額(製品販売、木工教室)(千円)			500	285	300	800			
	定性目標										
事業概要	<p>間伐材の木工製品への加工することにより、地元林業の振興を図る。 市民が遠山杉などの地元産材の文化に親しめるよう、各種イベントを通じて、木工体験の場を創出していく。 上記目的を達成のために指定管理先と常に連携し、施設の有効的な運営及び効率的な維持管理を目指す。遠山産材利用への市民の関心を高めてもらう為にも、市庁舎改修の際に生ずる机、書架、イス、各種表示板等について、木工センターの製品を使用してもらえよう取組む。</p>										
事業内容					名称			活動指標			
26年度事業内容	1 施設管理 (1)施設管理委託料 (2)施設修繕 2 地元産材利用の木工製品受注増加に向けた取組み 3 木と親しむ機会の創出				1 管理している施設数 2 受注額 3 木工体験の場の創出			1 1施設 2 200万円 3 3回			
	事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
	事業費計(千円)①		1,276	1,301	1,201	1,301					
	国庫支出金										
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		1,276	1,301	1,201	1,301						
人件費計(千円)②		358		179							
正規職員所要時間		100		50							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		1,634	1,301	1,380	1,301						
事業内容・目標達成状況の振り返り	民間への製造品販売がなかなか進まない。地区内の観光施設との連携を始めとした営業強化の為の取り組みが必要。また、木工教室など木と親しむ機会の創出についても、南信州観光公社の農業修学旅行の体験メニューに加えるなどの方策も視野に指定管理先と調整していく必要がある。										
改革改善の考え方	①問題点	一般財源のうち借地料の占める割合が大きい。									
	②改革提案	シーリングと連動して借地料も減額できるような土地賃借契約は単年度契約とする。賃借条件に市の財政状況を反映して契約額が変動するような項目を付記してはどうか。									